



#### 【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「NPO等活動活性化支援事業」で実施したソーシャルビジネス支援事業に参加した1NPO法人が金融機関から融資を受けることができた。</li> <li>・「同事業」で実施した佐伯市米水津・宮野浦地区災害対策「むらの覚悟」推進事業が、共助型災害対策計画のモデル事業として、視察に訪れた他自治体や企業から評価を得ることができ、今後同様の取組みが広がることが期待される。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大分県版市民ファンド「めじろん共創応援基金」を創設することができ、今後民間レベル(企業等)の協働の推進が期待される。</li> </ul>

#### 【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(24年度事業)	事業コスト(千円)	25年度の実施状況	主要な施策の成果掲載頁
①	NPO協働推進事業	9,724	継続	120
②	NPO等活動活性化支援事業	102,794	終了	119

#### 【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○「安心・活力・発展プラン2005」推進委員会(H25.7.26)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NPOを作るのはいいが、これをうまく活かすこと、政策で使うことをよく考えてもらいたい。</li> </ul>	<p>○第1回大分県協働推進会議(H24. 11)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どこにどのようなNPO法人があって、どのような活動をしているかが、浸透するには随分時間がかかる。NPOの活動を広く知ってもらえるような努力をすべき。</li> </ul> <p>○第2回大分県協働推進会議(H25. 3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県職員のNPO現場体験研修は、NPO法人にとって、職員との関係が広がり、助言などを得る良い機会となる。より多くの職員が参加し活発な研修となることを期待している。</li> </ul>
---	--

#### 【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おおいたボランティア・NPOセンターの運営等を通じ、協働を担えるNPOの育成に努める。</li> <li>・大分県版「めじろん共創応援基金」と連携し、行政とNPOが一緒になって、協働に関する地域課題の掘り起こしを行う。</li> <li>・協働推進庁内連絡会議や職員向け関係研修に積極的に取組み、協働に対する県職員の意識や理解を深める。</li> </ul>